

# 日本マスタース2025 軟式野球競技

## 東北予選会 実施要項

1. 主 催 : 東北軟式野球連盟
2. 主 管 : 福島県野球連盟相双支部 (相双野球連盟)
3. 後 援 : (公財)福島県スポーツ協会・福島民報社・福島民友新聞社
4. 協 賛 : ナガセケンコー株式会社・株式会社共同写真企画  
トップインターナショナル株式会社・株式会社フォトクリエイト
5. 会 期 : 令和7年7月5日(土)・6日(日) 予備日7月12日(土) 【小雨決行】
6. 会 場 : 南相馬市:楽天イーグルスみちのく鹿島球場  
南相馬市:まるさん・あったまるスタジアム
7. 参 加 チーム : 東北各県代表チーム 計6チーム
8. 参 加 資 格 : (1)日本在住で、2025年4月1日で満40歳以上であること。  
(2)参加チームは、各県支部長が推薦するチームであること。  
(3)チームの編成は、監督(専任)を含む10名以上25名以内とする。  
またチーム代表者、マネジャー、スコアラー、トレーナー(有資格者)各1名とする。  
監督、マネジャー、スコアラー、トレーナーが選手を兼ねる場合には、選手登録をし選手25名以内の範囲とする。  
(4)第79回国民スポーツ大会軟式野球競技に監督及び選手として参加する者は、本大会に監督及び選手として参加することはできない。  
(5)本大会に参加する監督またはコーチは、下記のいずれかの資格を有すること。  
①(公財)日本スポーツ協会公認コーチ1  
②(公財)日本スポーツ協会公認コーチ3
9. 適 用 規 則 : 2025年公認野球規則及び(公財)全日本軟式野球連盟大会規則並びに大会特別規則を適用する。
10. 適 用 規 律 : 不出場、その他規律違反に対しては、(公財)全日本軟式野球連盟規程により対応する。
11. 使 用 球 : (公財)全日本軟式野球連盟公認球「ナガセケンコーボール(M号)」とする。
12. 参 加 申 込 : 参加チームは、各支部を通じて2025年6月17日(火)必着で下記宛てに所定の参加申込書をメール送信にて提出すること。  
<提出先>  
(1)〒981-3217 宮城県仙台市泉区実沢字広畑36-1  
東北軟式野球連盟 事務局長 高橋 正則 宛  
携帯:090-2791-3889 Mail:bfm3889@ebony.plala.or.jp  
(2)〒974-8233 福島県いわき市錦町中央二丁目7-5  
福島県野球連盟 事務局長 栗原 久治 宛  
携帯:080-3191-4232 Mail:kurihara.fukushima-kenren@outlook.jp
13. 参 加 費 : 1チーム40,000円を大会当日、各球場大会本部の受付で納入願います。
14. 監 督 会 議 : 会議は行わない。2025年度版競技者必携」を熟読遵守すること。
15. 開 会 式 : 開会式・開始式は行わない。

16. 試合方式：(1)2025年2月1日に開催された「東北軟式野球連盟第1回役員会」において、厳選なる抽選によりAブロック3チーム、Bブロック3チームに区分する。

OAブロック ①宮城県 ②秋田県 ③青森県

OBブロック ①福島県 ②岩手県 ③山形県

(2)初日(5日)は、2会場に分かれて各ブロック総当たりのリーグ戦を実施する。

(3)2日目(6日)は、各ブロック1位チームによる決勝戦、同じく2位チームによる第3位決定戦を実施する。5位・6位の決定戦は実施しない。

月日 会場	7月5日(土)	7月6日(日)
A会場(南相馬市) 楽天イーグルス みちのく鹿島球場	Aブロックリーグ戦 第1試合 9:00 ①宮城県 対 ②秋田県 第2試合 11:00 ①宮城県 対 ③青森県 第3試合 13:30 ②秋田県 対 ③青森県	第1試合 9:00 第3位決定戦 試合終了後表彰式 第2試合 11:30 決勝戦
B会場(南相馬市) まるさん・あったまるスタジアム	Bブロックリーグ戦 第1試合 9:00 ①福島県 対 ②岩手県 第2試合 11:00 ①福島県 対 ③山形県 第3試合 13:30 ②岩手県 対 ③山形県	

(4)全試合7回戦とし、7回終了時同点の場合は8回からタイブレーク方式を採用する。タイブレーク方式は勝敗が決するまで行う。なお、5回以降7点差のコールドゲームを採用する。

(5)リーグ戦はポイント方式を採用する。(勝者1点、敗者0点)

(6)上記で順位が決定しない場合は、7回までの成績で①得失点率差の大きいチーム、②失点率の低いチーム、③得点率の高いチーム、④残塁数の多いチームをもって順位選考基準とし、なおも決定しない場合は抽選とする。

(7)リーグ戦の結果、各ブロックの成績順位を決定し、各ブロック1位の計2チームには全国大会への出場権を与える。各ブロック2位の計2チームは、翌日の第3位決定戦を行い、第3位のチームには全国大会への出場権を与える。

(8)雨天コールドゲームは5回をもって成立する。

(9)指名打者ルールを使用することができる。

17. 表彰：優勝・準優勝・第3位チームを表彰し、9月19日(金)から愛媛県で開催される「日本スポーツマスターズ2025軟式野球競技」への出場権を与える。

18. その他：1)参加申込書提出後は選手の追加、変更及び、背番号の変更は認めない。ただし、当日選手の抹消は認める。

2)用具はすべて(公財)全日本軟式野球連盟公認のものを使用すること。

- 3) 捕手は危険防止のためSGマークの付いたマスク・ヘルメット・プロテクター・レガース・ファウルカップを着用すること。
- 4) ベースコーチも危険防止のためヘルメットを着用すること。
- 5) 打順表は大会本部で受け取り、大会参加申込書に登録された選手全員を記入すること。
- 6) 別紙の予選会出場チーム連絡表の提出もお願いします。
- 7) 大会参加の際、健康保険証等これに準ずるものを持参すること。
- 8) 本大会の宿舎の斡旋は行わない。
- 9) 本大会の連絡先は下記のとおりである。  
〒974-8233 福島県いわき市錦町中央二丁目7-5  
福島県野球連盟 事務局長 栗原 久治  
携帯:080-3191-4232 Mail:kurihara.fukushima-kenren@outlook.jp  
〒975-0038 福島県南相馬市原町区日の出町172-8ロイヤル日の出5号棟  
福島県野球連盟 相双支部事務局長 高橋 純  
携帯:090-4478-1701 Mail:ju-takahashi@marusan-paper.co.jp

【大会参加申込書記入上の注意】

- 1) 参加申込書の記入については、監督(30番)・主将(10番)の下には背番号の若い順(0番~99番)に記入すること。
  - 2) 位置の欄には、投手・捕手・内野手・外野手と記入すること。
  - 3) 参加申込書は、写真製版するのでパソコンで作成すること。
  - 4) 本年度より義務付けされている「公認軟式野球コーチ1」または「公認軟式野球コーチ3」認定証を取得している方は、参加申込書に記載すること。
- ※別紙の様式1号に写し貼付のうえ参加申込書とともに提出をお願いします。

# 日本マスタース 2025 軟式野球競技東北予選会

## 【競技運営に関する事項】

- 1 ベンチは組み合わせ番号の若い方を 1 塁側とする。
- 2 シートノックは 5 分間とする。ノッカーも選手と同様の服装とする（スパイクを含む）。また、捕手はレガース、プロテクター、ヘルメット、ファウルカップを着用すること。
- 3 次の試合のバッテリーは、攻守決定後、競技場内のブルペンを使用することが出来る。
- 4 球場内はトスバッティングのみ認める。
- 5 第 1 試合のチームは、外野に限り練習してもよい。その際、アップ用の服装（同一が望ましい）でもよいが、オーダー表提出時には全員ユニフォームに着替えること。
- 6 グランド内のファウルボールは、両チームで拾い、ボールパーソンに渡すこと。試合が終わったチームは、次の試合のシートノック終了後グラウンド整備に協力すること。
- 7 ベンチ内での電子機器（携帯電話・パソコン等）及び携帯マイクの使用を禁止する。メガホンは 1 個に限り使用を認める。
- 8 会場到着後、指定のメンバー表を大会本部にて受け取ること。  
メンバー表（参加名簿に記載された者全員を記入したもの 7 部）提出は、第 1 試合は試合開始時刻の 30 分前までに提出し攻守を決定する。第 2 試合以降は、前の試合の 4 回終了時までに提出し、攻守を決定する。
- 9 試合開始時刻になっても、会場に到着しないチームは、原則として棄権とみなす。
- 10 雨天の場合でも球場が使用可能な場合は試合を行う。また、午後から試合を行う場合もある。
- 11 ベンチに入れる人員は、監督を含む選手 25 名以内、チーム代表者（責任者）、マネージャー、スコアラー、トレーナー（有資格者）各 1 名とする。
- 12 インプレイ中にファウル地域でランニング等はしないこと。
- 13 上記に定めるもののほか、（公財）全日本軟式野球連盟が定める「競技運営に関する取り決め事項」を準用する。

## 【大会特別規則】

- 1 試合は 7 回戦とする。
  - ① 試合は 5 回を過ぎれば試合は成立する。
  - ② 得点差によるコールドゲームは、5 回以降 7 点差とする。（全試合適用する）
- 2 延長戦  
延長戦は行わない。7 回完了しても勝敗が決しない場合は 8 回からタイブレーク方式（無死 1 塁 2 塁継続打順）により勝敗が決するまで行う。
- 3 上記に定めるもののほか、（公財）全日本軟式野球連盟が定める「競技に関する連盟特別規則」を準用する。